

RHDC シリーズ

フォーマットのしかた

はじめに 3

WindowsXP/2000での

フォーマット 4

WindowsMe/98SE/98/95での

フォーマット 10

Mac OSでの

フォーマット 12

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク **▲注意** に続く説明文は、製品を取り扱う際に特に注意していただきたい事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク **▼次へ** に続くページは、次にどこのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

- 本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
A: フロッピードライブ
C: ハードディスク
- 文中 [] で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- 本書では、Microsoft社Windows 98 Second EditionをWindows98SE、Windows Millennium EditionをWindowsMeと表記しています。

本ソフトウェアの運用によるデータの消失に関して弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
フォーマット(初期化)はお客様ご自身の責任において行ってください。

はじめに

本製品に記録されているデータをすべて削除したいときや、本製品を出荷時の状態に戻す場合は、フォーマット(初期化)します。

- △注意** ・フォーマットを行うと、記録されているデータはすべて消去されます。大切なデータはフォーマットを行う前に、他のメディア(フロッピーディスクやMOディスクなど)にバックアップしてください。
- ・手順は、お使いのWindowsによって異なります。

WindowsXP/2000 をご使用の方

Windows 標準のフォーマット機能を使用します。フォーマット方法は本書 P4「WindowsXP/2000でのフォーマット」を参照してください。

- △注意** 本製品に添付されているDisk Formatterは、WindowsXP/2000に対応していないため、使用できません。

▶次へ 「WindowsXP/2000でのフォーマット」【P4】へ進みます。

WindowsMe/98SE/98/95 をご使用の方

本製品に添付されているDisk Formatterを使用します。Disk Formatterは、「簡単セットアップ」実行時にすでにインストールされています。フォーマット方法は本書 P10「WindowsMe/98SE/98/95でのフォーマット」を参照してください。

- △注意** Windowsの「FDISK」は使用しないでください。本製品の容量が正常に認識されません。

▶次へ 「WindowsMe/98SE/98/95でのフォーマット」【P10】へ進みます。

Mac OS をご使用の方

Mac OS 標準のフォーマット機能を使用します。フォーマット方法は本書 P12「Mac OSでのフォーマット」を参照してください。

▶次へ 「Mac OSでのフォーマット」【P12】へ進みます。

WindowsXP/2000 でのフォーマット

以下の手順でフォーマットします。

- △注意**
- ・フォーマットを行うと、記録されているデータはすべて消去されます。大切なデータはフォーマットを行う前に、他のメディア（フロッピーディスクやMOディスクなど）にバックアップしてください。
 - ・フォーマット中は、パソコンでの操作を一切しないでください。操作をすると、フォーマットが終了するまでパソコンが応答しなくなることがあります。
 - ・パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態など）は必ず無効にしてください。フォーマット中に省電力モードがはたらくと、電源が切れてしまい、本製品が破損するおそれがあります。
 - ・フォーマットする際は、「コンピュータの管理者」権限を持ったユーザーでログインしてください。ユーザーアカウントの権限は、[スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウント]で確認できます。
 - ・以下の説明では、WindowsXPの画面を使用しています。

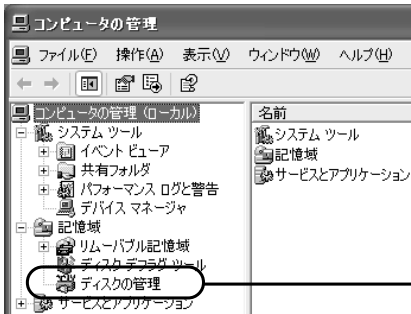
- 1 周辺機器 パソコンの順に電源スイッチをONにします。
- 2 「コンピュータの管理者」権限を持ったユーザーでログインします。
- 3 本製品をパソコンに取り付けます。
- 4 [スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックします。

Windows2000の場合

デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリックします。

- 5 メニューが表示されたら、[管理]を選択します。

6



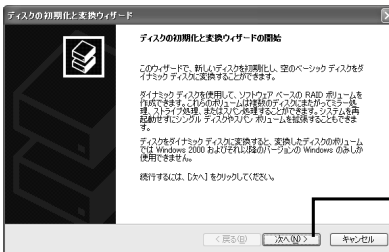
以降の手順では、WindowsXPの画面を使用しています。

[ディスクの管理]をクリックします。

以下の画面が表示された場合

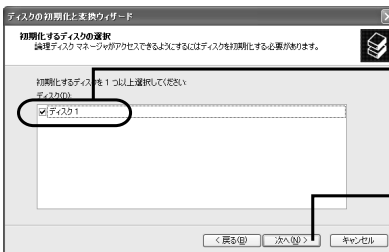
「ディスクの初期化と変換ウィザード」画面 (Windows2000の場合は、[ディスクのアップグレードと署名ウィザード]) が表示された場合は、以下の操作を行ってください。

1



[次へ]をクリックします。

2 初期化するディスクの選択をします (Windows2000の場合は、署名するディスクの選択をします)。



ディスク (例: ディスク1) をクリックしてチェックマーク(✓)をつけます。

[次へ]をクリックします。

次のページへ続く

- 3 変換するディスクの選択をします。(Windows2000の場合は、アップグレードするディスクの選択をします)。



ディスク(例: ディスク1)をクリックしてチェックマーク(✓)を外します。

[次へ]をクリックします。

- 4 [ディスクの初期化と変換ウィザードの完了](Windows2000の場合は、[ディスクのアップグレードと署名ウィザードの完了])と表示されたら、[完了]をクリックします。

7



未割り当て領域が表示されます。

表示される容量(MB)は、製品によって異なります。以降の手順では、RHDC-1Gの画面を使って説明しています。

8

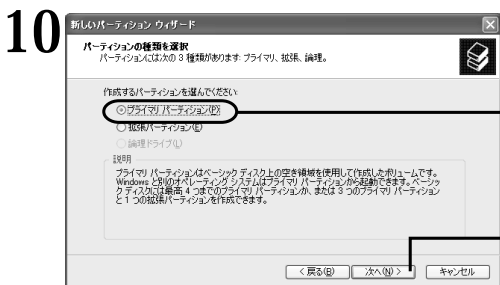


未割り当て領域を右クリックします。

[新しいパーティション]をクリックします(Windows2000の場合は[パーティションの作成]をクリックします)。

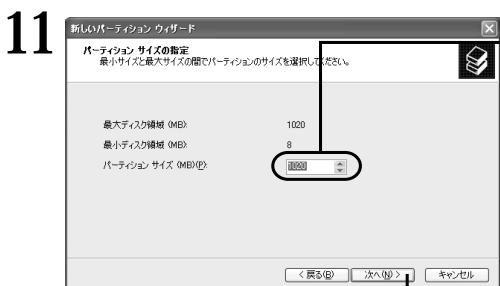
9

- [新しいパーティションウィザードの開始](Windows2000の場合は、[パーティションの作成ウィザードの開始])と表示されたら、[次へ]をクリックします。



[**プライマリパーティション**]を
クリックします。

[**次へ**]をクリックします。

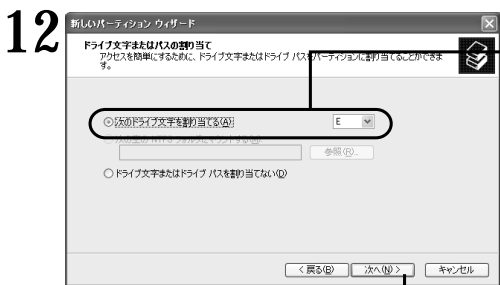


[**パーティションサイズ**]は、
初期設定のまま、最大値を指
定してください。

サイズを変更すると、正常に
認識されない場合があります。

表示される容量(MB)は、製品
によって異なります。

[**次へ**]をクリックします。



[次のドライブ文字を割り当て
る](Windows2000の場合は、[ド
ライブ文字の割り当て])をク
リックし、ドライブ文字を指
定します。

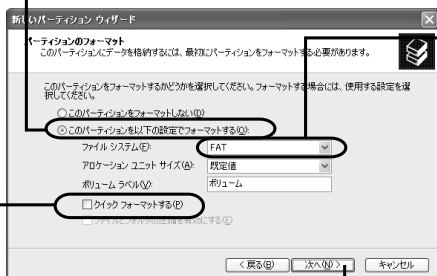
特に設定を変更する必要がな
いときは、初期設定のままに
してください。

[**次へ**]をクリックします。

次のページへ続く

13 フォーマット形式などを指定します。

[このパーティションを以下の設定でフォーマットする]をクリックします。



[ファイルシステム]は以下のように設定してください。

RHDC-1G [FAT]

RHDC-2G [FAT]

RHDC-5G [FAT32]

上記以外の設定にすると、正常に動作しないことがあります。

[次へ]をクリックします。

[クイックフォーマットする]にチェックマーク(✓)をつけると、フォーマット時間が短縮されます。

- メモ ・ [アロケーションユニットサイズ]は初期設定(既定値)のままにしてください。
- ・ [ボリュームラベル]には、ドライブの名前をお好みで入力できます。

14 [新しいパーティションウィザードの完了] (Windows2000の場合は[パーティションの作成ウィザードの完了])と表示されたら、[完了]をクリックします。

フォーマットが始まり、進行状況が%表示されます。

- メモ ・ クイックフォーマット実行時は、%表示はされません。
- ・ フォーマットを中止する場合は、フォーマット中のパーティションを右クリックし、[フォーマットの中止]をクリックします。

15



フォーマットが正常に終了すると、ボリュームラベルパーティションに加えて、「正常」と表示されます。

表示される容量(MB)は、製品によって異なります。

「ボリュームは開かれているか、または使用中です。要求を完了できません。」というメッセージが表示された場合

パーティションは作成されていますが、フォーマットは完了していません。[OK]をクリックし、作成したパーティションを次の手順でフォーマットしてください。

- 1 作成したパーティションを右クリックし、[フォーマット]を選択します。
- 2 必要に応じてボリュームラベルやファイルシステムを設定し、[次へ]をクリックします。
[クイックフォーマットする]にチェックマーク(✓)をつけると、フォーマット時間が短縮されます。
- 3 以降は画面のメッセージに従って操作します。

以上で、本製品のフォーマットは完了です。


本製品を取り出すときは

必ず以下の手順で取り出してください。以下の操作を行わないと、本製品や記録されたデータが破損する恐れがあります。


1 タスクトレイのアイコン  または  をクリックします。

2 表示されたメニューから、次の項目をクリックします。

WindowsXP [PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ-ドライブ(X:)を安全に取り外します]
Windows2000 [PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ-ドライブ(X:)を停止します]
(ドライブ(X:)のXは、本製品に割り当てられたドライブ名です。)

3 「安全に取り外すことができます」と表示されたら、WindowsXPでは  を、Windows2000では[OK]をクリックします。

4 本製品を取り出します。


 使用直後は本製品が熱くなっている場合がありますので、しばらくしてから取り出してください。

WindowsMe/98SE/98/95 でのフォーマット

以下の手順でフォーマットします。

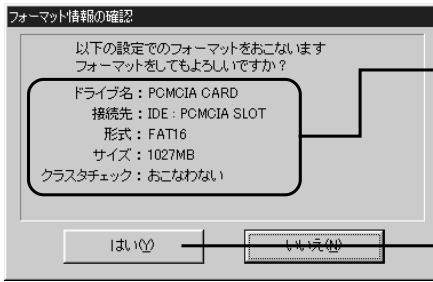
- △注意**
- ・フォーマットを行うと、記録されているデータはすべて消去されます。大切なデータはフォーマットを行う前に、他のメディア（フロッピーディスクやMOディスクなど）にバックアップしてください。
 - ・フォーマット中は、パソコンでの操作を一切しないでください。操作をすると、フォーマットが終了するまでパソコンが応答しなくなることがあります。
 - ・パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態など）は必ず無効にしてください。フォーマット中に省電力モードがはたらくと、電源が切れてしまい、本製品が破損するおそれがあります。

- 1 周辺機器 パソコンの順に電源スイッチをONにします。
- 2 本製品をパソコンに取り付けます。
- 3 [スタート]-[プログラム]-[MELCO DISK FORMATTER]-[DISK FORMATTER]の順に選択します。
Disk Formatterが起動します。

- 4  フォーマットするドライブを選択します。
必要に応じて[ボリュームラベル]を入力します。
入力しなくてもかまいません。
[フォーマット]をクリックします。

- メモ**
- ・通常、[不良クラスタのチェック]と[物理フォーマットもする(HDD以外)]には、チェックマークをつけないでください。チェックマークをつけると、フォーマットに非常に時間がかかります。
 - ・この画面で表示されるパーティション情報、ファイルシステム、サイズは製品に固有のもので、変更することはできません。

5



フォーマットの条件が正しく設定されているか確認します。形式、サイズは、製品によって異なります。

[はい]をクリックします。

条件を変更するときはいえ [いいえ] をクリックし、手順4からやり直します。

6



「フォーマットは正常に終了しました」と表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

7

「ドライブ情報を更新するためにメディアを一度イジェクトして下さい」と表示されたら[OK] をクリックします。

8



タスクバーのアイコン  または  をクリックします。

9

表示されたメニューから次の項目をクリックします。

WindowsMe [TOSHIBA PC Card Hard Disk-ドライブ(X:)の停止]
(ドライブ(X:)のXは本製品に割り当てられたドライブ名です)

Windows98SE/98/95 [TOSHIBA PC Card Hard Diskの中止]

10

「安全に取り外せます」と表示されたら、本製品を取り出します。

11

しばらくしてから、再度、本製品を取り付けます。

以上で本製品のフォーマットは完了です。


Mac OS でのフォーマット


以下の手順でフォーマットします。

- △注意**
- ・フォーマットを行うと、記録されているデータはすべて消去されます。大切なデータはフォーマットを行う前に、他のメディア（フロッピーディスクやMOディスクなど）にバックアップしてください。
 - ・フォーマット中は、パソコンでの操作を一切しないでください。操作をすると、フォーマットが終了するまでパソコンが応答なくなることがあります。
 - ・パソコン本体の省電力モード（スリープなど）は必ず無効にしてください。フォーマット中に省電力モードがはたらくと、電源が切れてしまい、本製品が破損するおそれがあります。

1 周辺機器 パソコンの順に電源スイッチをONにします。

2 本製品をパソコンに取り付けます。
本製品がデスクトップにマウントされます。

3 本製品のアイコン  を選択し、[特別]-[ディスクの初期化...]を選択します。

4  必要に応じて、[名前]を入力します。入力しなくてもかまいません。
[DOS X GB]を選択します。DOS以外の形式でフォーマットしないでください。「XGB」のXは製品によって異なります。
[初期化]をクリックします。

以上で本製品のフォーマットは完了です。

RHDCシリーズ フォーマットのしかた

2001年10月31日 初版発行

発行 株式会社メルコ

